

ハンドボール No 11

Japan
Handball
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合 番号	⑬
----------	---

年月日	2022 年 10 月 8 日 (土)
大会名	第77回いちご一会とちぎ国体

公 式 記 録 用 紙

A 香川県						B 岩手県					
栃木県		栃木市		会場 マルワ・アリーナとちぎ		準々決勝					
前半	A 14	B 6	最終結果	A 31	B 15	第1延長		第2延長		7mXO-INT	
7m得点/総数	A 0/0		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B 0/0		7m得点/総数
			1	2	3	1	2	3			
						2847	1701				

No.	香川県	G	W	2'	2'	D	DR	No.	岩手県	G	W	2'	2'	D	DR
1	武田 琉星							1	高橋 佑輔						
2	藤川 淳	3		1				2	鎌倉 悠真	5	1				
3	高尾 勇羽	8						3	杉田 一輝	2					
4	松原 瑞樹	1						4	照井 純平	4					
5	濱崎 琉希	6	1					5	高橋 玖羽						
6	山本 創太							6	小椋 優颯						
7	柳生 青空	6						7	熊谷 碧来	1					
8	安堵 統真	3						8	吉田 察河						
9	太田 翔也							9	田村 海晴	2					
10	中嶋 優翔	3						10	佐々木 士慎						
11	奥村 晃大	1						11	村松 勇輝	1					
12	久保 健太							12	佐藤 伊織						
監督A	田中 潤							監督A	内記 徹						
役員B	植松 朋子							役員B	安倍 稔						
役員C	大西 健太郎							役員C							
役員D	山根 遼斗							役員D							

A		チーム役員A署名	内記 徹	B
特記事項				

レフリー	國澤 隆	江田 優紀	國澤 隆	江田 優紀
TD	北嶋 浩	戸塚 幸廣	北嶋 浩	戸塚 幸廣
MO	中野 利一		中野 利一	

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール No 10

第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体

試合結果・戦評報告書

競技日	10月 8日(土)	試合番号	⑩	回戦	準々決勝
種別	少年男子	会場	マルクアリーナ		
Aチーム名			Bチーム名		
香川			岩手		
得点合計	小計		小計	得点合計	
31	14	前半	6	15	
	17	後半	9		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

選抜王者の香川中央でメンバーを固める香川に県内の有力選手から成る岩手が挑む形となった少年男子準々決勝。お互い慣れない松やにによるプレーに苦戦しミスが目立つ出だしとなる中、香川が得意の速攻で前半10分4対2と先行する。一方の岩手は、⑩佐藤が何度もビッグセーブを見せてチームを鼓舞するが、香川の②藤川と⑦柳生を中心としたオフェンスを止めきれない。その後は、香川が⑥濱崎のポストプレーなどで順調に得点を重ね続け、前半20分に10対5とリードを広げる。対する岩手も②鎌倉が獅子奮迅の活躍を見せるが、香川⑥濱崎のポストシュートで3連取を許す。前半終盤まで攻撃の手を緩めない香川がリードを広げ、14対6で前半が終了した。

後半開始早々、好守の要である②藤川が退場した香川だったが、③高尾がカットインや技ありのディスタンスでその穴を埋め、リードを広げることに成功する。点差を縮めたい岩手は、⑩佐々木を投入して攻撃の活性化を図るが、香川の運動量豊富なディフェンスの前に得点を伸ばすことができない。安定した試合運びを見せる香川は、速攻で得点を重ね、後半17分で23対9と差を広げる。最後まで⑩久保を中心としたディフェンスからの速攻で、得点を奪い続けた香川が31対15で岩手を退けた。

記載者氏名

後藤 秀生

送信日時

10月 8日(土) 13:05